

# 都市計画報告会

日時：11月10日（日） 15:30～17:30

発表対象：最近1年間に都市計画報告集掲載した報告のうち発表希望のあったもの

発表時間：12分（うち質疑応答2分相当）

## 報告会①

会場：横浜市開港記念会館2階7号室

司会：古山 周太郎（早稲田大学）

題目	著者 ○印＝発表予定者
首都圏郊外分譲マンションへの流入世帯における住環境選好構造の変化	○鈴木 雅智（東京大学）
面積按分による沿道世帯数推定方法の比較検討～数値地図を活用して	○奥貫 圭一（名古屋大学）・服田 帆乃香
スマートフォンの時空間情報を用いた道路網における歩行者密度および速度の推定	○清水 光輝（慶応義塾大学） ・西 宏章・岸本 達也
GPSデータを利用した都市の中心拠点の利用者分布の可視化 千葉市における人の動きに基づく拠点設定の提案	○和田 吉史（東京大学大学院）・薄井 宏行 ・貞広 幸雄・樋野 公宏
画像認識を活用した都市調査手法の確立に向けて 物体検出とセグメンテーションによる調査項目と画像取得手法の提案	○井上 拓央（東京大学大学院） ・柴戸 未来・木村 達之・真鍋 陸太郎 ・後藤 智香子・村山 顕人・小泉 秀樹
到達困難度が購買意欲に与える影響の分析 大都市圏の周囲に立地するアウトレットモールを対象として	○吉川 徹（首都大学東京）・小川 純弥・讃岐 亮
駅前の広告の特徴から見た鉄道沿線の個性	○吉田 泰寛（首都大学東京）・吉川 徹
海水浴場利用者の地震津波発生に対するリスク意識に関する研究 相模湾沿岸における夏季海水浴場利用者を題材に 観光客の津波避難経路選択について	○伊藤 渚生（MS&AD インターリスク総研（株）） ・海津 ゆりえ・押田 佳子・一ノ瀬 友博 ・九里 徳泰・田中 伸彦・川合 康央
滋賀県における立地適正化計画と水害リスクに関する研究 彦根市・東近江市・湖南市を対象に	○花房 昌哉（慶応義塾大学）・瀧 健太郎 ・秋山 祐樹・吉田 丈人・一ノ瀬 友博
英国の開発審査手続きにおける洪水リスクの扱いに関する事例調査 例外テスト（Exception Test）を中心とした審査の実態	○木内 望（建築研究所）

## 報告会②

会場：横浜市開港記念会館2階9号室

司会：樋口 秀（新潟工科大学）

題目	著者 ○印＝発表予定者
中山間地域における土地利用の変遷と地理的および社会的要因の分析	○境 翔悟（慶応義塾大学）・一ノ瀬 友博
近年の鎌倉谷戸住宅地開発の推移と空間構成の変容実態	○藤江 教貴（東京大学大学院） ・真鍋 陸太郎・村山 顕人
鉄道事業の計画段階からの移動制約者の参加によるバリアフリーの取り組みに対する主観的評価の考察 1990年代からの三つの好事例における利用者の利便性の満足度調査を通して	○土橋 喜人（宇都宮大学大学院）・大森 宣暁
旧東海道全区間の街道景観保全の条件	○坂井 航佑（（株）星野リゾート） ・真鍋 陸太郎・村山 顕人
学区単位で設置される地域集会施設の更新時の課題の抽出	○木下 晴敦（仙台高等専門学校）・小地沢 将之
中学生のまちづくりWSへの参加によるまちづくりへの関心の変化に関する考察 愛媛県松野町を対象として	○土屋 泰樹（東京工業大学） ・逢坂 仁葵・伊原 隼人
三笠ビル商店街における共同建築形態とその実現・継承に関する研究	○石井 勇佑（日本郵政（株）） ・高見沢 実・野原 卓
空き地のグリーンインフラ再利用を軸に敷地と都市スケールの取り組みを連動させるには アメリカ・デトロイト市の事例から	○片桐 由希子（首都大学東京） ・加藤 禎久・福岡 孝則
シンガポールABC水のデザインガイドラインにおけるグリーンインフラ 適用策の推進手法	○福岡 孝則（東京農業大学）・加藤 禎久